**意見文提出のルール**

原則

① Wordを起動し、「白紙のページ」を新規作成する。「ページ設定」「レイアウト」等は触らない。フォントなども変更しないこと。

② 横書きで作成し、下記の例のように、形式段落は３もしくは４段落とする。

③ A４１枚で収まるようにする。

④ 途中の保存はデスクトップ上で行い、最後にＰＤＦ化して提出。

※操作に困ったらまず先生に確認すること。提出の前に自分の形式が正しいか、周囲の人と確認し合うこと！

名前は右揃えする。必ず班名も。

「ホーム」タブ「段落」から

を押す。

タイトルにはキーワードを入れ、何についてのどのような意見文か分かるようにする。

タイトルはセンタリングする。

「ホーム」タブ「段落」から

を押す。

最後の段落で再度立場を明らかにし、意見を述べる。

|  |
| --- |
| ○○駅から広がる地域交流↵  ↵  タイトル行の後と名前の後に１行ずつ入れる。  １年１組　愛知　太郎（A班）↵  ↵  　本校の最寄り駅は○○駅であり、多くの生徒が利用する。一時間に四本程度のため、利用が集中する時間には登下校時にはホームが生徒でいっぱいになることも多く、電車内が混雑することもしばしばある。下校時間をずらそうとしても、後者の施錠時間は決まっており難しい。そこで、私は地域の方と交流可能な学習カフェが最寄り駅にできればよいのではないかと考えた。↵  段落頭は一字下げ。この他、「言葉の力」の書くこと課題などで学習した文章作成のルールに従うこと。  二つ目の意味段落で「理数探究基礎」の調査内容を根拠にして、意見文の論拠を具体的に述べる。  最初の段落で「課題」を提示し、最後に課題解決のための提案内容（意見）を書く（形式段落は一つ。途中改行しない）。  　「理数探求基礎」１組１班では、本校１年生80名と、地域の方を対象にアンケートを実施した。高校生の駅利用についての調査結果によると、本校の高校生は駅を利用する前に、近隣の店舗で飲食物を購入したいという希望が多いことがわかった。  「理数探究基礎」での調査内容以外に、理由付けとなる具体例や、想定される反論を添える（「サイボーグとクローン人間」の書くこと課題の例など）場合は、三つ目の段落に記載してよい。ただし、こちらが主にならないようにする（文章量が二つ目の段落を超えないようにする）。  ……  また、本校の１年生の校舎や図書室は１７時に施錠され、自習室は３年生の利用が中心で、下級生はなかなか利用しにくい。一部の生徒からは、自宅で集中して勉強できない、友人同士で相談できる場所が欲しいなどの声を聞く。  ……  　このように自由に交流や活用ができる場所は、本校生徒にとってかけがえのない場所になるのでははないか。以上の点から、私は○○駅の近隣に、地域の方と交流可能なカフェを作るのが望ましいと考える。↵ |